

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名：ローリエ

調査実施期間：令和4年2月10日～令和4年2月21日

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			・スペースの配分を考えながら密にならないようにしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	8			・基準をきちんと満たしているが、現実的にはもう少し人員が配置されると良いと思う。 ・支援が必要な児についてきめ細やかな支援を行うには、もう1人は増員しても良いと思う。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			・玄関前から道路までの距離が短いので、送迎時に工夫しなければならない。それ以外については問題なしと考えている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8			・週案は職員で話し合い計画し、週末に反省をしながら次週の計画を立てている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			・評価シートでアンケートを実施している。 集計結果を職員会議などで確認し、すぐに対応できるものについては改善に着手できている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			・きちんと公表できている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	5	・外部評価は実施していない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			・教材研究を心がけたい。 ・研修・部会に等に参加させて貰っている。 ・恒に学んでいきたいと思うので自分に参加出来る研修があれば参加したい。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			・日々のコミュニケーションの中でアセスメントを取りニーズや課題を職員間でも共有し支援に繋がるようにしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			・時間を取り発案したり思案・検討する話し合いの場を設けている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2		・平日は特に外部講師の活動以外、固定化した内容になってしまう。※⑬も同様

					<ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある活動を取り入れるよう考えていきたい。 ・プログラム固定化されている物もあるが、内容に変化を持たせ恒常化しないようにしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2	<p>コロナの状況により調理等、取り入れ自立支援に努めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇にはその時ならではの活動を設定して楽しめるようにしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・年齢幅があるため同じ活動を全員ですることは難しいが小集団を作り活動をする様にしている。全員での活動は短時間が多くなってしまう。 ・一人ひとりのやりたい活動を大切にしながら集団活動にも参加出来るように声がけをしていく。活動場所を分けている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・パートの時間帯になっては急な変更共有が難しい部分があるが、その都度確認し合う事や、改めて支援の振り返り、情報共有を行っている。※⑯⑰も同様
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・限られた時間で記録も書かなければいけないが、その日の振り返りと子どもについての情報共有を優先に行い次の支援に努めている。 ・送迎の関係などで終了時に打ち合わせができないときがある。開始前の打ち合わせで気づきの共有をしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・活動報告書に記入をし職員で情報共有している。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに沿ってサービスの質が低下ないように工夫している。内容の幅も広げる努力をしている。
の連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8		

	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			・送迎の際に先生方と情報共有をしている。又、下校時刻については担任教員から直接Faxを頂けるように連絡を取っている。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	1		・現在、医ケア児の利用なし・吸引等の医ケア児の受け入れはないが、相談室と連携しイズムリンクを使い子どもの様子を伝え支援の方法を教えて頂き実行できた。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	1		・新しくサービスを使う新1年生に対しては母だけではなく保育所等に情報共有する事で子どもの見取り・支援の方針が素早く立案できるように努めていきたい。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	3		・今後、そのような卒業生がいた時には情報共有等をしていきたいと思う。 ・まだ放デイから福祉サービス事業所へ移行する子どもが居ないが来年度はその必要性を感じている。
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	3		・コロナ渦のため交流が双方共に難しい現状がある。 ・コロナの様子で利用者の兄弟とも交流している。 ・コロナが収束したときには地域のお子さんや利用児の兄弟姉妹と共に行える活動の企画をしたい。 児童クラブとの交流の難しさも感じる。
	㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	8			
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			・連絡帳や送迎時にコミュニケーションをとり共通理解を計っている ・個人的には保護者ともう少し深く情報共有したい思いがある。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8			毎年、開催されるペアトレに保護者と共に職員も参加し支援向上に努めている。
保護者への説明責任	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			・利用開始時や、毎月の利用料明細などできちんと説明できている。
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			・日々の連絡帳や、電話相談等にも迅速に対応できている。必要に応じて個別面談も実施している。

	⑳	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8			・年に数回、保護者会を開催する事が出来ているが保護者同士の連携の支援に関しては難しさを感じている。
	㉓	子どもや保護者からの 苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に周対応しているか	8			
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			・事業所ごとにトピックを挙げ写真入りでの発行をすることで保護者にも活動の様子が伝わっていると思う。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	8			
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	1		・コロナ渦、今年度交流することは難しかったが例年であれば地域の行事に参加したり見て貰う機会を作っていた。
	非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8		
㉙		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			・防災訓練等定期的実施している。
㉚		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			
㉛		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			
㉜		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			
㉝		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			・ヒヤリハットの閲覧は必ず目を通すようにしている。